

みて
愉快だ
宇都宮

明神さま

宇都宮二荒山神社

祝
宇都宮市制
120周年





優勝 作新学院おめでとう！

2度目の優勝

私ども二荒山神社ともゆかりの深い、栃木県の名門校・作新学院高校の野球部が、平成28年「全国高校野球選手権大会」で、みごと全国の頂点に立ちました。おめでとうございます。神社の責任役員でもある、作新学院院长の船田元先生よりご寄稿いただきました。「常に挑戦者であること」の大切さが伝わってきます。

54年ぶりの甲子園優勝

作新学院院长
二荒山神社 責任役員 船田元

私たち作新学院高校硬式野球部は、この夏の甲子園に6年連続で出場しました。なかなか頂点が見えませんでした。ようやく54年ぶりに深紅の大優勝を持ち帰ることが出来ました。複数回優勝している学校の中では、最長ブランクとも言われましたが、とにかくホッとしたというのが、偽らざる心境です。

県大会でも甲子園でも、地元の皆様の温かい声援が、選手たちに力を与えてくれました。心から感謝申し上げます。それだけに54年前と同じように優勝パレードをして、皆様にお礼を申し上げたかったのですが、教育の一環と位置付ける主催者の方針に従いました。どうぞお許しください。

正直のところ今回のチームは、県大会優勝もどうか



第98回全国高等学校 野球選手権大会 54年ぶい

と思う時もありましたが、エースの今井投手の急成長はもとより、チームの団結力が日に日に高まって行きました。甲子園での一戦一戦がチームを強くして行くことを実感しました。高校野球の面白さはこの辺りにあるのではないかと思います。

小針崇宏監督は作新野球部の生え抜きです。22歳の若武者は筑波大学から戻って間もなく、低迷を続ける作新野球の復活を任せられました。甲子園に出るまで「3年だけ待ってください」と私に約束しましたが、見事に重圧を跳ね返し、きちんと守ってくれました。

よく「小針野球」とか「小針マジック」と表現されますが、奇策を追い求めるのではなく、基本的なことをきちんとやりこなした結果ではないかと思えます。監督と選手の信頼関係、選手同士の信頼による全員野球、自分自身で判断して果敢に行動する考える野球。小針監督は選手との日頃のコミュニケーションを大事にして、この関係を濃密に作りました。

ただ一つ他のチームに真似できないことは、常に挑戦者であり続けることではないでしょうか。目の前の一点を取るためにバントや犠打で小さくまとめるのではなく、いつもフルスイングで攻める場が目立ちました。

こんなエピソードもありました。県大会決勝戦で3塁フェンスギリギリのファウルボールを、藤沼選手が猛ダッシュで捕獲しようとして、フェンスに激突しました。右手首骨折でボールが握れなくなりました。普通なら戦力外で甲子園ベンチには入れませんが、小針監督は彼のガッツな気持ちを甲子園まで持って行こうと、ベンチ入りさせました。

甲子園優勝までの道のりは野球部のみではなく、多くの生徒たちに「やればできる」という強いメッセージを与えました。これをどう活かして行くかは、生徒自身の頑張りであり、学院全体の責任です。私たちはこれに満足することなく、更なる高みに向かって歩んで行きたいと思えます。

元気だ
宮!



部自治会
自治会
自治会
自治会
一区自治会
通り協和会
共和会
部自治会
自治会

町
の桜会
通り商店街
通り商店街

七月十五日 須賀神社 天王祭
出御祭(須賀神社)
同 奉安祭(下之宮)
十六日 第六十六回



- ①上河原町自治会
- ②塙田三区子供会
- ③日野町自治会
- ④天神自治親交会
- ⑤旭南自治会
- ⑥中塙田子ども会
- ⑦清原台四丁目
- ⑧本丸西部自治会
- ⑨東塙田六区自治会
- ⑩東塙田六区自治会
- ⑪中河原一丁目自治会
- ⑫宮島町
- ⑬清壺会
- ⑭塙田百目鬼町自治会
- ⑮旭河みこし会



祭礼記録



27



28



29



30



23



24



25



26



19



20



21



22

神輿で 宇都



- ① 本丸東
- ② 江野町
- ③ 江野町
- ④ 清住自治
- ⑤ 中戸祭
- ⑥ 材木町
- ⑦ 大寛町
- ⑧ 中央北
- ⑨ 一・一
- ⑩ 寿町
- ⑪ 曲師町
- ⑫ 花房本
- ⑬ 大谷通
- ⑭ バンバ
- ⑮ バンバ

御神輿をかついで
くれた皆さまです

子供たちも
大人に負けず
頑張りました！

十七日 親子神輿対面神事
神輿渡御
午前下町地区
午後上町地区
二十日 還御祭(須賀神社)



第六十六回親子神輿対面神事三賞団体

宮司賞 日野町自治会

総代会長賞 大谷通り桜会

神輿保存会会長賞 旭南自治会

天王祭ご奉仕の皆さま

・二荒山神社氏子総代会

・二荒山神社神輿保存会

氏子青年会・バンバ通り商店街・埴田睦会

宇都宮青年会議所・宇都宮市場神輿

宮壹会・おまつりコミュニティ

御神馬奉仕

日光乗馬クラブ

・宇都宮お囃子連合会

親子対面行列囃子奉仕(十六日)

城南子供囃子会

新宿流新囃子鶴田お囃子保存会

小松流新囃子宇都宮子供お囃子連

親子対面順路囃子奉仕(十六日)

小松流新囃子上籠谷お囃子会

佐佐流宮隠しお囃子会

小松東雲流宇都宮駅東お囃子連

神輿渡御囃子奉仕(十七日)

佐作流砂田お囃子保存会、屋板本町お囃子連合同団体

新清流御田長島五段囃子保存会、東谷囃子会合同団体

和太鼓奉仕(十六日)

バンバ広場 和太鼓楽

宇都宮城址公園 男体雷太鼓

手古舞・金棒・高張提灯奉仕のお子さん達

・渡御休憩所ご奉仕町会

下町 小袋町・宿郷一丁目・大町・中埴田・宮島町

上町 伝馬町・桜大谷通り・西大寛本町・江野町

菊水祭

歴史が息衝く宇都宮！

鳳輦渡御・流鏝馬神事

十月二十九日(下町)・三十日(上町)



2日間にわたって、宇都宮の中心部を巡りました



古式ゆかしく鳳輦渡御



勇壮な流鏝馬はいつも大人気



乗馬供奉は観光コンベンション協会 かわいひ稚児さんもお祭りに奉仕
佐藤栄一名誉会長(前)
北村光弘会長(奥)



ありがとうございました。

平成二十八年

菊水祭

鳳輦渡御供奉奉仕者芳名

(敬称略)

二荒山神社氏子総代会
二荒山神社神輿保存会

氏子青年会・バンパ通り商店街・埴田睦会・宇都宮青年会議所
宇都宮市場神輿・宮壺会・おまつりコミュニティ

神祇町町会

馬場町・宮島町・大工町・日野町・相生町

御神馬流鏝馬奉仕

日光乗馬クラブ

お囃子奉仕

竹林お囃子会・白沢お囃子会

渡御休憩所ご奉仕町会

下町 今泉町・本丸西部

上町 松原通り・境町・花房町・昭和通り

- | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| 阿部照史 | 大木雄一朗 | 佐藤栄一 | 中山典子 | 前田征二 |
| 青木泰一 | 大平将也 | 信濃界 | 沼尾敦衛 | 増淵英夫 |
| 秋澤信仁 | 大岡佑企 | 塩生隆 | 布川貢大 | 増淵孝男 |
| 秋地正義 | 大岡由幸 | 渡江恵一朗 | 根岸敬静 | 松本 功 |
| 阿久津武 | 小野出昌司 | 白石哲也 | 根本良平 | 増淵好次郎 |
| 荒井一郎 | 川上泰世 | 清水明 | 橋本 斌 | 増淵さくら |
| 青木信夫 | 加藤清志 | 篠崎 務 | 長谷川 功 | 増淵伸敏 |
| 安達 步 | 金杉説生 | 篠崎昌平 | 橋本 誠 | 増山 匠 |
| 荒井昭平 | 金澤俊明 | 神宮祥臣 | 馬場健次 | 宮内伸也 |
| 今井正義 | 柏本博人 | 鈴木健二 | 香場俊平 | 御子具貴弘 |
| 石井将人 | 神部清隆 | 鈴木智大 | 日向聡貴 | 村上重樹 |
| 石塚朋史 | 神山博明 | 鈴木肇 | 日見 | 森田 昭 |
| 五十嵐博行 | 加藤猛仁 | 鈴木善勝 | 廣瀬秀浩 | 茂呂健吉 |
| 石崎 修 | 加藤浩行 | 鈴木絹子 | 人見 静 | 森田 淳 |
| 石橋勇人 | 金澤美智子 | 鈴木ゆりあ | 福田 静 | 本山勝江 |
| 稲子幸男 | 金田 昇 | 鈴木郁夫 | 文揆憲一 | 森田 唯哉 |
| | | 福田哲也 | 福田哲也 | |

【火焰太鼓山車】

(平成26年復活)

江戸時代末期に作られたもので、新石町の山車として大正2年まで巡行していたことが記録に残っています。勇壮な意匠と壮麗な高さがみごとな山車です。

【桃太郎山車】

(平成28年復活)

明治初期に建造された、南新町の「桃太郎山車」は、大正2年まで菊水祭で活躍していました。古い写真をもとに失われていた人形が修復されました。

市民有志による「宮のにぎわい山車復活プロジェクト」により山車が復活され菊水祭に参加しました。



火炎太鼓山車 (平成26年に101年ぶりに復活)



桃太郎山車 (大正2年より103年ぶりに復活)

和みて
愉快だ
宇都宮
UTSUNOMIYA

盛大に渡御できました。

猪瀬剛宏	川島明	鈴木賢一	福島千代子
伊東強志	君嶋洋	任吉幸夫	福島拓丸
五十里昂悠	木村武士	鈴木浩	福田勝美
磯山 仁	菊地 毅	鈴木雄一	藤田 勇
池田和幸	北村光弘	住吉晴	藤田 勉
石井 洋	菊地浩久	岡口慶介	船山広美
石川純也	木村英敏	岡口和良	福田浩雄
池田真一	栗崎聡一郎	惣野時人	福田浩久
池田忠樹	黒須 志	惣山 航	浜江教明
岩崎剛典	久保田 徹	豊沼喜重	浜井宏祐
石田勝己	熊本宗介	高瀬 誠	浜井雅行
岩住 涼	倉持 基	竹内智祐	坂江陽夫
井出敬太	久我泰夫	竹井正浩	松本清弥
磯光二	小暮裕太	高橋忠彦	松島 繁
石井将人	小瀬隆義	竹沢由紀子	
石川貴志	小宮幸男	高橋俊行	
岩淵康男	全 克彦	高橋和典	
池田貞夫	小島あやの	田代暢雄	
薄久保大輔	郷岡 眞	田嶋宏幸	
薄久保仁司	小林正市	高橋謙介	
植木 史	小林 進	谷本 央	
上野裕司	佐々木 敏	千賀武志	
上野泰男	赤藤教和	網河哲次	
上田信夫	佐藤友康	網川勝也	
江連康弘	赤藤 翼	塚本結芽	
江本純一	佐藤正義	蝶良友康	
海老原信夫	佐川東洋	寺岡輝朝	
江口弘通	赤藤良一	手塚一徳	
大平将也	佐久間智代	豊崎泰隆	
尾嶋弘行	佐久間隆二	長野方明	
大島祥弘	赤藤高藏	中嶋徳光	
落合博志	齋藤三男	長島俊夫	
落合正樹	酒井優圭	長井孝浩	
大久保かさね	青藤見秀	永井紀好	
大和田 愛			
岡本直哉			

他大勢の皆様にご奉仕いただきました。

鼻高だかに
お馬さんも奉仕
蒼雲子
ブルー・スター子
ラリー子
ランカスター子
菱瑞子
菱雲子
響峰子
ワンモア・ボーイ子



福島千代子 元川正彦
福島拓丸 安光 修
福田勝美 矢野貴則
藤田 勇 矢澤敬介
藤田 勉 山村 隆
船山広美 山本大介
福田浩雄 山口和江
福田浩久 柳田かりん
浜江教明 矢嶋史朗
浜井宏祐 横山伸太郎
坂江陽夫 吉田武部
松本清弥 理塚まゆみ
松島 繁 渡辺純一
渡辺亮一



開運えと絵馬

ふく鳥は架空の鳥です。でも大地をしっかりと踏みしめ、迸る情熱を胸に抱く人には見ることが出来たり、訪れることがあると私は思いたい。

拓版画家 坂本富雄先生



御朱印帳

二荒山神社オリジナルの御朱印帳。色は2種類です。



二荒山神社では秋に例祭・菊水祭や新嘗祭という大切なお祭りをを行い、十一月中は、七五三詣のお祝いのお子さんに大勢ご参拝いただきました。
 ただいま、新年を迎える準備を始めております。どうぞご家族おそろいで初詣にお参り下さい。

(巫女より)



「おみくじ」について

「おみくじ」は、個人の運勢や大吉・吉・中吉・小吉・末吉・凶といった吉凶判断のみを目的として引くのではなく、神様の御神慮を仰ぎ、その内容を今後の生活の指針としてゆくことが大切なことといえます。

また、神社の木に結んで帰る習わしもありますが、「おみくじ」を持ち帰って十分に読み返してみして下さい。

(「神道いろは」より)



まとい守り

1月15日の春渡祭と12月15日の冬渡祭での火防信仰に基づいたお守りです。

ご祈祷のご案内

ご祈祷は個人やご家族、また団体・企業の方から、お申し出に応じて随時ご奉仕を承っております。尚、お正月中は「新年特別初祈祷」として皆様の幸せをご祈願しています。

【初穂料】

個人 五千円以上
 団体・企業 一万円以上

平成二十九年 厄年表

男性		
前厄	本厄	後厄
24歳 (平成6年生)	25歳 (平成5年生)	26歳 (平成4年生)
41歳 (昭和52年生)	42歳 (昭和51年生)	43歳 (昭和50年生)
60歳 (昭和33年生)	61歳 (昭和32年生)	62歳 (昭和31年生)
女性		
前厄	本厄	後厄
18歳 (平成12年生)	19歳 (平成11年生)	20歳 (平成10年生)
32歳 (昭和61年生)	33歳 (昭和60年生)	34歳 (昭和59年生)
36歳 (昭和57年生)	37歳 (昭和56年生)	38歳 (昭和55年生)

※ 数え年は、誕生日前の場合は2歳、誕生日を越えている場合は、1歳を足して計算します。
 ※ なお、初詣をする年齢や時期は、地域によっても異なりますので、詳しくは神社にお尋ね下さい。

人生のまつり



七五三、成人式、結婚式といった人生の節目には、ご家族の安全やお子さまの健やかな成長を祈願し、みんなでお祝いをしましょう。

※ 1：妊娠5カ月目の戌の日に安産祈願
 ※ 2：満61歳・古株70歳・高寿77歳・米寿88歳など

- 神社では、様々なご祈願を受付けています。いつもより神さまに近い場所ので、願意を届けてみてはいかがでしょうか。
- 皇室御栄
 - 国家安泰
 - 神恩感謝
 - 五穀豊稔
 - 大漁祈願
 - 家内安全
 - 身体健全
 - 商売繁盛
 - 学業成就
 - 交通安全
 - 旅行安全
 - 縁結祈願
 - 子授祈願
 - 病氣平癒
 - 心願成就
 - 地鎮祭
 - 竣工祭
 - 自動車清祓
 - など

年の初めに…

お伊勢さまと氏神さま・鎮守さまのお神札をおまつりしましょう

皇室の御祖先である、天照大御神をおまつりするのが、三重県伊勢市に鎮座する皇大神宮（内宮）です。

この皇大神宮のお神札が「神宮大麻」で「お伊勢さま」・「お祓いさま」とも呼ばれ広く親しまれております。

毎年地域の神職や総代さんを通してお配りする神宮大麻をご家庭でおまつりいただくことにより、日々の生活に大御神の広大無辺のご神徳を戴くことはもちろんのこと、延いては日本が平和で豊かであることにも繋がってまいります。

新年を迎えるにあたり、新しく神宮大麻と共に、地域をお守り下さる氏神さま・鎮守さまのお神札も一緒におまつりして、ご家庭の一年の無事と幸せを祈りましょう。

神棚にはお米・お塩・お水をはじめ季節の初物等をお供えし、日々の暮らしに感謝のきもちを込めて

二拝（深くお辞儀を二回）

二拍手（手を二回たたく）

一拝（深くお辞儀を一回）

の作法にてお参りしましょう。



▲お供えの一例

一年間お守りいただいたお神札は感謝を込めて、氏神さま・鎮守さまに納めましょう。



▲重ねてまつる場合



▲横に並べてまつる場合

お正月の交通規制

大晦日、正月の3日までは正面階段がのほり一方通行となります。

危険防止、安全確保のため、ご協力の程お願い致します。



駐車場の営業について

元日（1月1日）は、終日無料開放致します。翌日より、通常営業となります。御祈祷で越しの際は、祈禱の受付時に駐車券を提示ください。2時間無料、御参拝で越しの際は、社務所の受付に駐車券を提示ください。30分無料の機械処理を致します。入退場ゲートが機械化されましたので、御協力お願い申し上げます。

（二荒山駐車場管理課より）

おたりの案内

12月15日に冬渡祭、1月15日には春渡祭を行います。両日とも夕刻より神輿がお出ましになり下之宮で御旅所祭（田楽舞奉納）の後、市内を渡御します。昔から火防のご利益があるとされ、お焚き上げの火にあたり、無病息災で過ごせるとされています。

お焚き上げについて

当社のお焚き上げは、毎年

12月15日 午前9時より午後7時

1月15日 同 年の2回です

この両日は、おたりの祭（冬渡祭・春渡祭）の祭礼日であり、両日朝、お焚き上げを行う旨、大神様に御報告申し上げる祭典を行います。「斎火」をもって、お焚き上げの行事が行われてまいりました。前記の両日以外は、松の内（正月1〜7日）も含め、防火・防災・防犯の関係上、事前お預かりのご希望には添えません。古来よりの祭礼行事の伝統はもとより、神域の護持の為に、何卒御理解御協力をお願い申し上げます。

（防火管理者より）



ご協賛ありがとうございます。

渡御祭礼協賛者芳名(敬称略)

- (南福勝不動産)松本スポーツ 服装店 ●ホテル丸治 ●清水明 ●上野泰男 ●松本功 ●大和証券 ●宇都宮支店 ●横濱銀行宇都宮支店 ●野村證券宇都宮支店 ●高山忠男 ●下野印刷 ●栃木銀行馬場町支店 ●栃東邦銀行宇都宮支店 ●宇都宮東武ホテルグランデ ●昭和商事 ●栃竹石ビル ●宇都宮証券 ●印出井歯科医院 ●秋山塗工 ●福田屋百貨店 ●大和食品 ●福田機械店 ●山本損保プロ保険サービス ●株歩行社 ●南鈴木電気 ●関根則次 ●公認会計士事務所 ●合資会社花久 ●福田勝美 ●(福田コーポレーション) ●佐藤 ●額縁白木屋 ●(物料亭) ●大谷通り桜 ●ゆたか陶器 ●荒井一郎 ●高橋勝男 ●中山剛夫 ●(堺屋商店) ●時計宝石タケカワ ●(株)足利銀行宇都宮支店 ●フタバ食品 ●(株)医療法人至誠 ●(滝澤病院) ●鳥山信用金庫 ●栃木トヨタ自動車 ●(株)ユニオン上野 ●(株)シガイ写真館 ●(株)信用金庫 ●(株)長瀬文具店 ●(株)長岡工業 ●宇都宮ランドホテル ●稲葉勉法律事務所 ●(株)あおいニッセイ同和損害保険 ●(株)栃木支店 ●三栄不動産 ●(株)勝田亨 ●鈴木久子 ●片寄トヨ ●(株)照井栄子 ●鈴木洋子 ●池田節子 ●(株)板倉美容院 ●(株)森ミサ子 ●(株)シルバー大橋敦司 ●(株)長谷川時計店 ●ビューティーサロンモード ●千蔵工業 ●(株)奥村税務会計事務所 ●(株)高橋税務会計事務所 ●(株)高橋裕樹 ●(株)国仲総合貿易 ●(株)神戸俊輔 ●(株)銀座齋藤千代子 ●(株)齋藤石材店 ●(株)齋藤充 ●(株)五光宇都宮店 ●(株)冨塚メデイカルクリニク ●(株)冨塚浩 ●(株)ケーエフシー ●(株)神戸健弥 ●(株)あら玉 ●(株)栃放エンタープライズ ●後藤孝子 ●(株)丸美屋 ●(株)関房 ●(株)ラッキー ●(株)菱沼薬局 ●(株)藤井昌一 ●(株)斎藤商事 ●(株)野沢秀雄 ●(株)堀井 ●(株)割烹弁当の新一 ●(株)銘茶関口園 ●(株)バルコ宇都宮店 ●(株)協同組合宇都宮餃子会 ●(株)宇都宮みんみん ●(株)榎屋グループ ●(株)榎屋不動産 ●(株)医療法人中山会宇都宮記念病院 ●(株)黒崎歯科医院 ●(株)南鳥居薬局 ●(株)稲子商店 ●(株)メガネサロン ●(株)サカモト ●(株)ホテルニューイタヤ ●(株)南佐野孝商店 ●(株)手塚耳鼻咽喉科 ●(株)南丸伊呉服店 ●(株)新三 ●(株)鈴木淑子 ●(株)秋田包装 ●(株)小名浜包装資材 ●(株)山二クリーニング ●(株)南上野裕司 ●(株)池田亀次郎 ●(株)商店 ●(株)古宮酸素 ●(株)町田建塗工業 ●(株)須山液化ガス ●(株)明治安田生命保険宇都宮支社 ●(株)青源味贈 ●(株)アサヒビル ●(株)栃木支店 ●(株)割烹うをのぶ ●(株)魚よし ●(株)花正 ●(株)虎屋本店 ●(株)科権蔵商店 ●(株)オリエント商事 ●(株)井上総合印刷 ●(株)渡辺有規建築企画事務所 ●(株)渡辺建設 ●(株)東野交通 ●(株)栗田工業 ●(株)タイドードリンコサービス ●(株)関東宇都宮営業所 ●(株)四季彩葉虎屋弥生 ●(株)ロココ企画装飾 ●(株)群馬銀行宇都宮支店 ●(株)秋澤信二 ●(株)篠崎允孝商店 ●(株)田代暢雄 ●(株)シノザキ ●(株)小谷野儀一 ●(株)鯉淵建設 ●(株)トホク ●(株)ホテルサンルート宇都宮 ●(株)合名会社つちや ●(株)宇都宮ステーションホテル ●(株)南森川衣裳店 ●(株)宇都宮卸商業団地協同組合 ●(株)石紙店 ●(株)辻山 ●(株)横倉本店 ●(株)栃木小松フォークリフト ●(株)リコージャパン ●(株)増淵組 ●(株)宇都宮商工会議所 ●(株)栃官本印刷 ●(株)小花塗装 ●(株)タカクコーボ高工正三 ●(株)コアミ計測器 ●(株)マスター商事 ●(株)南松村 ●(株)大貫商店 ●(株)渡清 ●(株)オアシス ●(株)高林堂 ●(株)割烹中村 ●(株)サヒ商事 ●(株)三和青果 ●(株)おでんのんき ●(株)カフエドオリーブ

(平成28年11月14日現在)

二荒山神社氏子町会上町

- 旭町湖南自治会 ● 旭町二丁目中央自治会 ● 伊賀町北自治会 ● 池上町自治会 ● 泉町自治会 ● 一丁目自治会 ● 一条町二丁目自治会 ● 一条三丁目自治会 ● 一条四丁目自治会 ● 歌橋町自治会 ● 江野町自治会 ● 和尚塚南部自治会 ● 和尚塚二丁目自治会 ● 小幡町東部自治会 ● 小幡町西部自治会 ● 小幡町北部自治会 ● 小幡町南部自治会 ● 河原町自治会 ● 北一の沢鶴荘自治会 ● 清住町自治会 ● 小伝馬町自治会 ● 寿町自治会 ● 幸町自治会 ● 境町自治会 ● 桜通り自治会 ● 桜大谷通り自治会 ● 桜二丁目自治会 ● 西原西相自治会 ● 三条町北自治会 ● 三条町南自治会 ● 三条町もみじ通り自治会 ● 材木町通り協和会 ● 材木町中央自治会 ● 材木町五番自治会 ● 昭通自治会 ● 新川自治会 ● 新石町自治会 ● 杉原尾上町自治会 ● 住吉陽西通り自治会 ● 滝谷町自治会 ● 滝谷町東部自治会 ● 滝谷町西自治会 ● 大寛一丁目自治会 ● 大寛二丁目自治会 ● 大寛三丁目自治会 ● 大寛三丁目南部自治会 ● 大黒町自治会 ● 中央北部自治会 ● 中央二丁目中部自治会 ● 鉄砲町自治会 ● 伝馬町自治会 ● 戸祭西部自治会 ● 戸祭二丁目自治会 ● 戸祭元町自治会 ● 戸祭地区四丁目自治会 ● 中戸祭一区自治会 ● 中戸祭二区自治会 ● 錦町一丁目自治会 ● 二里山自治会 ● 二条町北自治会 ● 西原川向自治会 ● 西原佐野街道自治会 ● 西原十三町自治会 ● 西原太子町自治会 ● 西原仲町自治会 ● 吉野町自治会 ● 西原本町自治会 ● 西原末広町自治会 ● 西原六道町自治会 ● 西大寛中自治会 ● 西大寛本町自治会 ● 熱木親交会 ● 花園西部自治会 ● 花房本町自治会 ● 花房一丁目自治会 ● 西原本通り自治会 ● 馬場町自治会 ● 挽路睦会 ● 不動前三丁目睦会 ● 蓬萊町自治会 ● 星が丘川西自治会 ● 曲師町自治会 ● 松原自治会 ● 松原通り自治会 ● 松原一丁目東部自治会 ● 松が峰自治会 ● 操町北部自治会 ● 南伊賀町自治会 ● 南新町上組自治会 ● 南新町下組自治会 ● 宮園町自治会 ● 茂登町自治会 ● 陽南東部自治会 ● 四条町上組自治会 ● 四条町中組自治会 ● 四条町南部自治会 ● 星が丘西部自治会 ● 本郷睦会 ● 下戸祭一丁目自治会 ● 下戸祭二丁目自治会 ● 戸祭町自治会
- 下町
 - 相生町自治会 ● 旭三の丸自治会 ● 本丸西部自治会 ● 旭南自治会 ● 旭町一丁目北部自治会 ● 旭町本丸自治会 ● 旭二南館自治会 ● 今小路自治会 ● 今泉町自治会 ● 大町自治会 ● 扇町自治会 ● 大曾二区自治会 ● 大曾三区自治会 ● 大曾西町自治会 ● 小門町自治会 ● 押切町自治会 ● 小田町自治会 ● 御蔵町自治会 ● 川向一丁目自治会 ● 川向二丁目自治会 ● 川向三丁目自治会 ● 川向四丁目自治会 ● 川向五丁目自治会 ● 川向六丁目自治会 ● 上河原自治会 ● 河原町亀井が丘自治会 ● 旭栄町自治会 ● 石町自治会 ● 小袋町自治会 ● 宿郷町二丁目自治会 ● 宿郷町一丁目自治会 ● 宿郷町三丁目自治会 ● 宿郷町四丁目自治会 ● 宿郷町五丁目自治会 ● 宿郷町六丁目自治会 ● 八日市場自治会 ● 下河原町自治会 ● 清水町自治会 ● 新宿町自治会 ● 千手町自治会 ● 大工町自治会 ● 二の丸(中央三丁目)自治会 ● 寺町自治会 ● 天神町自治会 ● 中河原町自治会 ● 中河原一丁目自治会 ● 中堀田自治会 ● 八幡山自治会 ● 堀田百目鬼自治会 ● 東堀田一区自治会 ● 東堀田二区自治会 ● 堀田三区自治会 ● 東堀田四区自治会 ● 東堀田五区自治会 ● 東堀田六区自治会 ● 東堀田七区自治会 ● 平松町自治会 ● 日野町自治会 ● 二荒町刻宮自治会 ● 本丸東部自治会 ● 峰第一自治会 ● 峰町三区自治会 ● 宮島町自治会 ● 宮町(一区)自治会 ● 元石町自治会 ● 築瀬一丁目上組自治会 ● 築瀬旭陵通り自治会 ● 築瀬三丁目自治会 ● 築瀬四丁目自治会 ● 築瀬五丁目自治会 ● 築瀬五丁目上組自治会 ● 築瀬六丁目自治会 ● 築瀬七丁目自治会 ● 築瀬七丁目東自治会



有限会社白木屋本店

神社は子供の頃から身近な存在

画材、額縁を扱う(有)白木屋本店は、古くから旅館を家業としてきましたが、戦後すぐに現在の業種に変わりました。齋藤勇夫社長は、画材を扱うようになって二代目です。1階が額縁、2階が画材、3階はギャラリーとなっています。「時代は常に少しずつ変わっていきませんが、大切なのはお客様とていねいに対話しつつ、情報を提供していくことです」

齋藤社長は、先代に見込まれて白木屋を継ぎました。学生時代は演劇に打ち込み、大道具小道具なども作っていたそうです。「3階ギャラリーのパネルも、昔とった杵柄で私が作りました」と顔をほころばせます。「実家は星ヶ丘ですから、お祭りや冬渡祭・春渡祭、お神楽などに、子供のころから親しんできました。最近も、孫を連れて七五三のお参りにうかがいました」

これからも、アーティストたちを支援する店でありたいと話す齋藤社長です。



▲「額縁の善し悪しが、絵の印象も大きく変えます」と齋藤社長

住所 宇都宮市伝馬町 1-4
TEL 028-633-3258
FAX 028-633-3807

有限会社丸伊呉服店

今では懐かしい祭りの思い出がたくさん

寛永年間の創業、今年(平成28年)で388年目を迎えた、(有)丸伊呉服店。「当店は、地域の皆さまに支えられ、宇都宮の地で創業以来変わらず『衣・きもの』を生業としてきました」と話す増淵好次郎社長は、衣服を通じて日本の伝統文化を守り育てています。

「流鍋馬で、みごと射抜かれて割れた的を、大人も子供も取り合いましたよ。仲見世も覚えています。夜に行くと、カーバイトランプの光がともって、独特の匂いが漂っていたのを、懐かしく思い出します」

「うちの自治会(宮島町自治会)は、菊水祭では二番町として必ず天狗を出します。私自身も子供のころから神社で遊び、祭りにも参加して来ました」祭りがあるから町会もまとまり、地域社会が育っていくと話す増淵社長。「二荒山神社の行事に参加する事で、宇都宮の歴史文化にもっと興味をもってくれたら嬉しいですね」



▲「神社の行事は、大切に守りつつ参加していきたい」と増淵社長

住所 宇都宮市宮町 3-11
TEL 028-622-3490
FAX 028-622-3489
HP <http://www.marui-gofuku.co.jp/>

曲師町自治会

(有)長谷川時計店社長の長谷川正さんは曲師町自治会の中核メンバー。また、オリオン通り曲師町商業協同組合理事長としても活躍しています。二荒山神社を支える、地元の有志です。「子供のころは、現在のPARCOにあった下之宮神社で、よく遊んだものです」と懐かしそうに話してくれました。

「神社の門前の自治会ですから、行事にはほぼすべて参加しています。私どもの神輿は、神社の祭り以外には参加していません。神事のための神輿、神聖なお祭りだけに担ぐと決まっています」という言葉には、まさに「門前だからこそその誇り」が詰まっています。

御神輿を担いだ後の交流も、祭りの楽しみのひとつと話す長谷川さん。「祭りのために帰って来る人と酌み交わす酒は、おいしいですよ!」



▲曲師町自治会 長谷川正さん
(有限会社社長谷川時計店社長)

日野町自治会

「祭りは、町をまとめる大きなイベントです」と話す(株)シノザキの篠崎昌平会長は、日野町自治会の会長として、神社の祭りには必ず参加していただいています。「神祇町の第四番町として、神社とは昔から深く係って来た町です。本年の天王祭では、日野町の神輿が宮司賞をいただきました。これを励みに、ますますがんばって行こうと話しています」

町会の総代として、祭りの度に渡御の行列に参加されている篠崎会長。「菊水祭は、近年は火焰太鼓山車や桃太郎山車が加わり、いっそう華やかになりますね」と嬉しそうです。お祭りだけでなく、大晦日や元日も、神社の行事に参加されています。町会の皆様のご協力のおかげで、私どもの神社の行事も、滞りなく開催することができるのです。



▲日野町自治会 篠崎昌平会長
(株式会社シノザキ会長)

ふたあら

かわら版

例祭（秋山祭）を斎行

10月21日に、二荒山神社の例祭（大祭）を執り行いました。昔は秋山祭・大湯祭といわれ、天慶3年の「平将門の乱」鎮撫報賽の勅祭が起源で、平安時代より続く由緒があり最も大切な祭典です。

氏子の皆様の代表である氏子総代・世話人の方々また崇敬者や県内神社関係者など大勢の御参列のもと厳粛盛大な祭典が斎行されました。

献幣使 栃木県神社庁黒川正邦庁長
(壬生町雄琴神社宮司)
浦安舞 八幡台認定こども園年長児



第52回 宇都宮少年剣道大会

11月3日（文化の日）に境内において、剣道大会を開催しました。宇都宮市剣道連盟との共催で、昭和40年より毎年行っており、市内の小学・中学・高校の剣士（460名）が勇壮な奉納試合を行いました。



心からの「一期一会」

その心を学ぶため、私たちは月に一度茶道を学んでいます。皆さまとのご縁を大切に、心からのおもてなしを…それが私たちの思いです。
(巫女より)



御指導 茶道裏千家 名誉師範 野村宗悠先生

—下野国延喜式内社巡拝古絵図—

延喜式とは奈良、平安時代に儀式制度を確立するために作られた法典です。延喜式の「神名帳」に掲載された神社を式内社といい、当時朝廷より幣帛、供物が奉られた由緒ある神社です。

栃木県内には二千に余る神社が各地に奉斎されております。それぞれの神社は地域の歴史と文化を今に伝え、人々に厚く崇拝され、何千年もの間護持されてまいりました。その中でも県内延喜式内社十二社（「延喜式」神名帳に官社として掲載されている）は、特に由緒ある神社であり、千二百年余の昔から今日まで、式内社巡拝が行われております。

右の古絵図は、下野国（現在の栃木県）の式内社の所在を記した貴重な資料です。各神社に伝わる悠久の歴史を訪ねる旅にぜひお出かけください。
(下野式内社顕彰会)



河内郡 二荒山神社
宇都宮市馬場通り 1-1-1

芳賀郡 大前神社
真岡市東郷 937

那須郡 大神神社
栃木市志社町 477

那須郡 温泉神社
那須町大字湯本 182

栗川郡 胸形神社
小山市大字栗川字胸形 1730

芳賀郡 荒榎神社
茂木町小井戸 325

那須郡 村檜神社
栃木市若舟町小野寺 4697

那須郡 三和神社
那珂川町三輪 726

栗川郡 安房神社
小山市大字栗宮 1615

宇都宮郡 高橋神社
小山市大字高橋 702

那須郡 大前神社
栃木市藤岡町大前 383

那須郡 健武山神社
那珂川町健武 2302

村檜神社 所蔵